

## 開催結果概要

会議名	令和7年度 守山市スポーツ推進計画策定協議会
開催日時	令和8年2月18日(水) 午後7時から午後8時45分まで
開催場所	守山市役所2階 防災会議室
出席者氏名	<p><b>【委員】</b>            大友智会長、辻本長一副会長、鈴川一宏委員（リモート）、大平雅子委員、森貴尉委員、西澤功雄委員、杉江尋幸委員、福井康裕委員、下宇宿勲委員、北脇辰郎委員、宮嶋國彦委員、村田和哉委員</p> <p><b>【市事務局】</b>            総合政策部 長谷川部長、森口次長            スポーツ振興課 野洲課長、筈本係長、布施指導主事、西田主任</p>
欠席委員氏名	西村秀樹委員、藤本和子委員
傍聴人数	0人
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 第3期守山市スポーツ推進計画の進捗状況について</p> <p>①第3期守山市スポーツ推進計画の概要（計画期間：令和4～8年度）</p> <p>②計画4か年の振り返り</p> <p>③令和7年度個別事業報告（資料編参照）</p> <p>(2) 令和8年度の取組について（資料編参照）</p> <p>(3) 守山市のスポーツに関する市民意識調査結果について</p> <p>(4) 第4期守山市スポーツ推進計画策定スケジュールについて</p> <p>4 閉会</p>

発言者	主な意見・内容
委員	<p>(1) 第3期守山市スポーツ推進計画の進捗状況について</p> <p>市民運動公園においては、11月末時点で10万人以上の方が使われているということで、通年で人数を出すと20万30万弱になりそうですね。市内人口9万人と考えると、3回程度の人数が利用されている。何回も利用される方がおられるってということですか。</p>
事務局	<p>継続利用や高校の部活動関係、スポーツ協会所属の団体利用や一般利用など広く利用していただいています。</p>
委員	<p>運動公園利用者のデータは、総合的に全体の人数を表記しているのではないのでしょうか。市内外の人数を分けて出さないといけないのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>今ほどの委員の質問にも通じる場所ですが、ファミリーマラソンとファミリーウォークラリーのイベント参加者が増えている場所ですが、どのような層の参加で、子どもの年齢等の分析はありますか。継続参加なのか、新規参加が多いのか、資料があればお聞かせ願いたい。</p>
事務局	<p>市民運動公園の利用実績については、お見込みのとおり全体利用数で報告します。市内外利用者数の把握は可能ですので、データとして収集します。また、ファミリーマラソンについては、参加者の7割が市内、3割が市外となります。参加者層は利用者アンケートの結果から小学生までの子どもがいる世帯で、30代40代の方が大半を占めています。</p>
委員	<p>計画4か年の振り返りにおいて、柱3や柱4の達成ができていないこと・課題点で「スポーツ推進委員の活動や役割の認知」や「イベント等の新たな層の参加」を挙げていただいている。これらは広報に関する課題と思いますが、これまでの方法で力を入れていたが、結果として繋がらなかった点や課題となった点から、今後の対応方針等があればお聞かせください。</p>
事務局	<p>まず、柱3の課題点ですが、市のスポーツ推進委員には市内で開催される様々なスポーツイベントの啓発および運営に積極的かつ主体的に尽力いただいております。市としましても、その活躍に大変感謝している場所です。しかしながら、多くの場で尽力いただいているにもかかわらず、地域差はありますが、地域住民にスポーツ推進委員の具体的な役割が認知されていない現状があります。担い手確保の点で、市民に向けてスポーツ推進委員の活動内容の広報を強める必要があると考えます。また、地域住民のスポーツ実施習慣化には、地域の主体性の醸成が関係すると考えますので、その点について行政としての関わり方も課題と捉えています。</p> <p>次に、柱4の課題ですが、これまで、イベント参加者へのアンケートなどの満足度調査（アフターフォロー）が足りておりませんでした。アンケートを通して、参加者からの様々な意見を吸い上げ、次の事業に反映することが、継続的な参加・習慣化につながると考えますので、今後のイベントにおいては実施し</p>

委員	<p>てまいります。</p> <p>色んなイベントに参加する人が徐々に増えている傾向はありますが、習慣化につながっていない理由は、一度きりのイベント参加で終わっている点と考えます。日ごろから続けたいというきっかけ作りが必要だと思います。スポーツする機会や活動の場の紹介などフォローアップを行うことが重要です。出来上がったコミュニティに入りにくいと感じる人もいると思うので、フォローアップの検討は必要と考えます。</p>
委員	<p>情報の発信やイベント実行委員会などのスポーツを支える側へのアプローチは各事務局のスタンスによると思います。そのスタンスに対して、行政の立場で支援が必要と考えます。スポーツを支えるにあたって、取り巻く環境は変化しているので、以前までのやり方では担い手の確保も難しい現状です。</p> <p>担い手の高齢化も進み、若返りを図りたいのですが、なかなか進まないの、人材育成の仕組みが必要と考えます。そこをしっかりとやらなければ、スポーツの発展につながらないと思います。</p>
委員	<p>守山市は、ハード面の整備は人口に対して充実しているように感じます。エコパークでは、新たな施設の設置もなされているので、恵まれていると思います。そこで、そのハードをどう活かすかが課題となるので、施設利用を促すようなソフト面の仕掛けができれば、スポーツ参加人口の増加につながると考えます。</p>
委員	<p>今年度はわた SHIGA 輝く国スポ・障スポ大会やスポーツ協会のさまざまなスポーツイベントの場で協力させていただく中で、市のスポーツ実態が少しずつ分かってきた気がします。ビジネス的なところとボランティアのところとの線引きが非常に難しいのですが、スポーツの価値をもう少し上げなければいけないと感じています。</p> <p>また、充実したスポーツ施設があり、その施設が持つ特色をどこがどのように発信していくかが重要になると思います。</p> <p>例えば、国スポ・障スポの時には、市によってスポーツ振興記事等が SNS（インスタグラム）によって発信されていましたが、終わった途端に稼働していない状況です。魅力的なイベントが展開されているにも関わらず、上手く活用できていないと思います。</p> <p>また、先日参加した市内スポーツイベントでは、ボランティアスタッフとして多くの大学生が協力されていました。</p> <p>このようなスポーツに興味がある人たちを新たな担い手として巻き込んでいく仕組みを整備する必要があると感じます。</p> <p>さらに、市民意識調査結果から 30 代 40 代のスポーツ実施率が低いことが分かりましたが、これは、守山市の将来のスポーツが危ういと捉えています。この世代の人たちが今後の子どもたちに、また、地域の人たちにスポーツを推進していく立場になるので、そのような人たちが市のスポーツに関わるような組織や施設づくりがいいのではないかなと思います。おそらく、人材はいると思</p>

委員	<p>ます。</p> <p>スポーツの価値を広く理解してもらいたいというご意見がありました。まさにそのとおりだと思っています。スポーツの価値は、文部科学省の管轄でスポーツ基本法にて定められています。責任ある行動、積極的な物事への参画、協調性、共生、健康維持確保などの価値があるという風に学校で教育されています。スポーツの価値に触れられましたので、少し紹介いたしました。</p> <p>(2) 令和8年度の取組について（資料編参照）</p>
委員	<p>次年度取組ですが、市内小学校のグラウンド照明 LED 化はどの程度進んでいるのですか。</p>
事務局	<p>現在、3校（守山小学校、玉津小学校、速野小学校）が LED 照明に変わっております。次年度は河西小学校、その翌年度には立入が丘小学校を検討しております。老朽具合に応じて順序をつけています。</p>
委員	<p>次年度の取組についてですが、当協議会場で委員の皆さま方から取組アイデアが出た場合、予算等の検討を行っていただけるものか。</p>
事務局	<p>予算を要するものについては、制限がかかる部分がありますが、ご提案いただいた中で、実現できるものも検討できるものもあると思いますので、ぜひご意見いただけたらと思います。</p>
委員	<p>計画4か年の振り返りから、スポーツ推進委員の役割があまり認知されていない状況という分析をされていますが、市の事業が年々減っていることが一番の理由ではないかと思えます。地域向けの出前講座などはありますが、歩こう会やスポーツ大会も減っているため、影響があるのではと考えます。また、各学区で活動する場合は、総合型地域スポーツクラブなど別の立場として活動するので、スポーツ推進委員としての活動が少なくなる実情です。その中で、具体的な活動内容の周知が必要とのことですが、スポーツ推進委員として何か新たに事業を展開する方が良いのか、それとも行政が行う事業をともに進めていけばいいのか、どのような考えをお持ちか教えていただきたい。</p>
事務局	<p>スポーツ推進委員をはじめ様々な立場で地域の活性化にご尽力いただいている方々の活動や役割について、行政として十分周知できていなかった点も感じています。担い手を探す時に、そもそもどういう活動をしていただいているのか分からなければ、引き受けていただく方が現れないというところもありますので、活躍されている方にスポットライトを当てて、知っていただくことが必要と考えています。市の持つ情報発信媒体を持ってして周知を行おうと思っております。併せて、スポーツ推進委員の皆さまにおかれましては、地域の身近な場で普段の活動内容を広げていただき、人づて地域づてに輪が広がることを期待しますので、ご協力いただければ幸いです。</p>
委員	<p>予算の兼ね合いですぐ取り組むことができないものもあれば、予算をかけることなく、取り組むことができるものもあると思います。まずは相談することを新しい取組として設定することはどうかと思ったのですが、いかがでしょうか。</p>

事務局	<p>内容によっては、すぐ着手できるもの・実現できるものと、なかなか実現に難しいものがありますが、まずは進めるにあたりお話を伺い、議論するということから始めたいと思います。今回は、令和8年度の取組の中でご提案いただいています。次期スポーツ推進計画の見直しの中で位置づけていくことによって、より施策として進めやすくなりますので、まず計画の策定の中でご提案をいただいて検討していきたいと思っています。</p>
委員	<p>現計画において、計画推進のための5本柱は分かりやすく整理されており、それぞれにプランニングができています。ただ、各柱内に位置付けた事業が、計画目標達成に適した事業設定になっているか疑問に感じます。次期計画では、もう一度その点を見直してもらったらどうかと思います。</p> <p>総合型地域スポーツクラブにおいては、現計画の柱3と柱5に位置づけられます。その中で、柱3スポーツを支える活動の推進では、先ほどボランティアの話がありましたけれども、参画する道筋が立てば、総合型地域スポーツクラブにおいても参画できる場所はあると思います。</p> <p>そして、柱5の「地域スポーツの推進」については、総合型地域スポーツクラブとして担わなければいけない、一番重要な役割と認識しています。守山市には七つの学区があり、それぞれに総合型地域スポーツクラブがあるので、全体的に連携をとって進めていく必要を感じていますが、クラブの運営形態など各学区で異なることから統一した活動がなかなかできない状況です。この状況は、地域総合型地域スポーツクラブにとって、大きな課題だと認識しています。統一ができないにしても、ベクトルを合わす必要があると思います。</p> <p>もう一つの課題は、担い手の確保です。現在、総合型の委員長・スタッフとしてスポーツ推進委員に担っていただいているケースが多く、運営の指揮を取っていただいている状況があります。市とともに広く市民のスポーツ習慣を形成するよう支援する任務がある中で、総合型地域スポーツクラブとしてもスポーツ普及することは負担が大きいと思います。</p> <p>担い手を育てなければ、地域スポーツの活性化は成し得ないので、地域が主体となってスポーツ文化を創出するためにスポーツイベント等に興味を持っているボランティア参加者を運営に取り込めるような仕組みを作ることを次期計画の中に盛り込む必要があると思いました。</p>
委員	<p>(3) 守山市のスポーツに関する市民意識調査結果について</p> <p>意識調査設問 7-1 の回答結果において、一番高い数値である回答番号 11 の生活や仕事で体動かしてるから (22.4%) を「週 1 回以上スポーツを行っている」に当てはめることは無理があると思います。また設問 8 の回答結果において、一番は公共体育スポーツ施設 22.9%、2 番目は 3 番のフィットネスクラブ、ジムが 21%ということですが、この辺の民間のフィットネスクラブとかスポーツクラブとの連携というのは、今後どのようにお考えか教えていただきたい。</p>
事務局	<p>まず、意識調査設問 7-1 の回答結果を「週 1 回以上スポーツを行っている」に反映</p>

<p>委員</p>	<p>するという件ですが、前回の市民アンケート調査にて、設問が「10分以上体を動かしてるもの」と定義づけをしていた中で、今回調査においては、その定義を行っていなかったもので、前回の質問に合わせた形で数値比較をした場合という、あくまで参考程度で出させていただいたものです。</p> <p>今回調査では、純粹に 44.5%という結果が出ていますので、これから計画策定においては、やはりこの数値をベースにした中で、いろいろ検討、目標設定などをしていく必要があるかと考えています。</p> <p>続きましてフィットネスクラブとの連携についてはそのようなことも含めて次の計画において検討を進めていければいいと考えていますので、またいろいろなお意見いただけたらと思います。</p> <p>今の質問と重なりますが、実質的な運動という文言のところについて、運動という、体育学でというわけではないですけども、「体力の維持」あるいは「健康目的として意図的に行う身体活動」を指しますので、もし可能であればここを「身体活動」と捉えるという形で訂正は可能でしょうか。</p>
<p>事務局 委員</p>	<p>調査結果についてはご提案いただいたとおり修正させていただきます。</p> <p>市民意識調査結果から、スポーツ実施率の現状を見て、驚きました。これはまずい、これ良くない状態だな、と大変思いました。皆さんご存知のように、フレイルという状態で、フレイルには三つの問題があり、身体的な問題、社会的な問題、精神的な問題があります。運動をしなくなると閉じこもりがちになり、社会的な問題になっていく、それが認知機能低下を引き起こして精神的な問題になっていき、低栄養が起こってくる。そして、サルコペニアが起こって、筋力低下が起こり、悪循環に繋がってしまいます。この結果を見て、ショックに感じました。色々施策を行っているはずなのに、何で下がるのだろうかという感じを受けました。早々に早く手を打たなければいけないと思った年代は、下がり方が著しい 50 代および 60 代以降です。先ほど皆さんが参加できるような形でイベント等を展開する必要があるという話がありましたが、フレイル状態を解消するためにも必要と思います。</p>
<p>委員</p>	<p>低下率がかなり高い点は気になるところです。ただ、比較対象であるアンケート調査の設問と今回の意識調査の設問が少し違うところで、もしかしたらそれが入っていないことによって、スポーツの強度が高さや特別なことをしていないとスポーツの実施に当てはまらないのではないかというように思われた方もいらっしゃるかもしれない可能性があると思います。やはり、比較する以上同じ聞き方をする必要があると思います。</p> <p>先ほどの身体活動に実質当てはまるというところで行くと、運動スポーツでなくても実際に1日の歩数や身体活動量が高いと、生活習慣病のリスクは高くないですし、むしろ下がるというようなデータもあります。その中で、守山市がこのスポーツ運動実施率について、どう定義されているのか、身体活動でいいのか、そのところも、今後についてはもう少しどんなことを市民に達成していただきたいかというところを具体的に設定された方が、より良くなるとこの調査結果を拝見しながら</p>

委員	<p>ら思いました。</p> <p>今ほどの委員のおっしゃるとおりです。仕事で忙しくて動き回っていると歩数はすごく多くなります。</p> <p>年齢層別にスポーツを実施しない理由を集計比較して、イベント等の参加傾向を掴むことができれば、適格にアプローチができると思います</p>
委員	<p>住んでいる学区の設問があり、回答結果から人口比率によって、当然回答数も多くなっています。守山は、地域性があり、駅前周辺の市街化区域や琵琶湖側の田園区域があり、年齢構成も地域によって変わります。仕事で体を動かすだけでなく、田畑で農作物栽培によって身体を動かしているからスポーツを実施しないという方もおられます。</p> <p>地域性の違いを分析し、地域の特性に応じた働きかけ方を行う必要があると思います。地域住民の運動を活発にするためには、自治会への働きかけを積極的に行うことが効果的だと考えます。</p>
委員	<p>資料「スポーツイベントに関する考察」の中で、スポーツを「支える」についてですが、活動数が少ないので、もっと広げていいのではないかと思います。支える活動の中に、県内外の大学生等による支える活動の推進がありますが、どれくらい参加されているのでしょうか。この協議会にも大学教授の方々が在籍いただいています。その大学にもアプローチして、ボランティア協力を求めてもいいのではないのでしょうか。また、その案内が教授の方々に届いているのでしょうか。</p>
事務局 委員	<p>協定締結した大学等への呼びかけは行っています。</p> <p>協定締結していれば、それを基に、学生へイベント等の案内は行いやすいです。立命館大学で言うと、地元の草津市と包括協定を結んでいます。協定に基づき、大学全体に案内を出しているところです。ぜひ、柱3の課題として進めることができれば良いと思います。</p>
委員	<p>子供たちが小さい頃にスポーツに親しんでいると、大人になっても、ずっと継続してスポーツを行う習慣がつくというところと、その子が親の世代になった時に、自分の子供にスポーツを勧めるという二つの大きな利点があるのではないかと私は考えています。その点で二つお願いがあるのですが、まず、このアンケートの新たな設問として、「あなたが小さい頃にスポーツをした経験がありますか」を追加で確認できるかどうかです。可能であれば、幼少期のスポーツと今の世代ごとのスポーツの関わりが浮かび上がってくるのかなと思います。もう一点は、今の小中学校の児童生徒さんに、「学校の場以外で何か運動していますか」というアンケートの実施です。私の思うところなのですが、守山市のスポーツ少年団の団員を見ますと、コロナを経て幾分か減っていますが、極端には減っていない状況ですが、スポーツをしていない子供が増えていると感じています。塾など様々な理由で多忙な子供もいると思います。状況把握ができれば、スポーツを実施していない子供たちへのアプローチも明確になると考えます。生涯スポーツ推進の観点から見ると非常に大事な</p>

委員	<p>点だと思しますので、これからの新たな仕掛けとして検討いただきたいです。</p> <p>今のご提案に関連してありますが、中学生の部活動においても、参加率は年々減少傾向ですし、子供たちの運動に対する状況をみますと、二極化が進んでるという印象です。実際、体育授業の様子から、積極的に向き合う生徒と全然やろうとしない生徒の差が激しいなと感じております。課題として捉えております。</p> <p>この状況について、詳細の調査を行い、対応方法の検討が必要と感じております。話はわかりますが、守山で開催されるスポーツイベントの認知度について意識調査で設問がありましたが、意外と低い印象です。もっと高いと思っていました。スポーツの実施という参加方法だけでなく、イベント運営などボランティアで参加するという方法もあるので、支える活動の周知を広く行うことがいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>予算関連のことですが、例えば守山市民と市外のイベント参加者の参加料に差を設けることはできるものでしょうか。例えば、姫路城のように、姫路市民とそれ以外の方で入館料変えるような仕組みは可能でしょうか。</p>
事務局	<p>施設の利用料という点では、市内市外で区分分けしていますが、イベント参加料という点では、区分分けはしていません。</p>
委員	<p>協議会が意見を出して、次回でイベント参加料について議論することはできますか。イベント実施のための人件費を確保したいが予算がないということであれば、市の税収外で賄い、それを協議会で使うことが可能かどうか教えてください。</p>
事務局	<p>利用料金は条例で定められており、議会承認など手続きを踏まえた中で、変えていくこととなります。イベント参加料については、実行委員会形式で行っているものが多くありますので、実行委員会の場にて市内市外で参加料の区分分けの議論を行ったうえで、変えることは可能です。</p>
委員	<p>区分分けが可能になると、イベント参加実績の見え方が全く違うように見えます。市内外の方に多く参加いただいて、一定程度のお金を落としてもらうことで、それを財源に次回以降のイベントの質の向上につなぐことができると思いました。</p>
事務局	<p>各種イベントの実行委員会によって、どのような層を呼びたいかというターゲット層やイベントコンセプトがありますので、議論の中で検討することはできると思います。</p>
委員	<p>3年かけて、守山市開催の国スポ障スポの機運を高められた中で、企業協賛金 1700 万円の実績をみて、ここにチャンスがあるのではないかと思います。</p> <p>プロスポーツが盛んな地域と比べて、この滋賀県や守山市では、プロスポーツとかスポーツの価値や文化が整っていない印象でした。だから、スポーツにお金をかけることに消極的な人がいたと思います。ですが、今回の国スポ障スポにて、スポーツの良さやスポーツの価値にご賛同いただいた企業の方も多くおられたのかなと感じています。それぞれの企業が持つ強みと市実施イベントのねらいが合えば、企業を巻き込みながら事業を進められると思います。国スポ・障スポをきっかけに市内企業のスポーツの価値観に変化が生まれてきたことは、国スポ・障スポのレガシ</p>

事務局	<p>一の一つだと感じています。市と企業が一緒に進められればいいと思いますし、財源確保の選択肢の一つだと思います。</p> <p>今ほど委員からご提案ありましたように、国スポ・障スポ事業の推進に携わる中で企業様の力の大きさを大変多く感じました。これだけ多くの企業様にスポーツへの興味を持っていただき、そしてご協力いただきましたので、これをレガシーとして、築いた企業様との連携・ネットワークを活かし、今後のスポーツ振興にご協力をお願いし、ともに進めていきたいと思っております。</p>
委員	<p>(4) 第4期守山市スポーツ推進計画策定スケジュールについて</p> <p>開催時期は大体理解できました。この会議の基本的な時間帯ですが、夜に開催されている理由は、委員の皆さんが仕事されてるからでしょうか。</p>
事務局	<p>お見込みのとおり、勤務されている方もいらっしゃることから、夜間に設定しています。</p>
委員	<p>開催日を早めに決めていれば、夜間に限らず調整は可能だと思うので、その点を踏まえて今後の日程調整を行ってみてはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>委員にいただいたご提案を基に、今後の会議開催日時を設定します。</p>
	<p>以上審議終了</p>
事務局	<p>慎重なご審議ありがとうございました。まだまだご意見等あるかと思いますが、引き続き委員の皆様からご意見をいただく機会を頂戴できればと思っております。会議形式ではなく、書面やメールによりご意見いただき、次回の計画検討、計画見直しの検討材料とさせていただきたいと思っておりますので、ご協力よろしく申し上げます。</p> <p>以上をもちまして令和7年度守山市スポーツ推進計画策定協議会を終了させていただきます。</p>